



EPC Gen2v2 ファクトシート

内容(WHAT)

2004年に初版が発行されたGS1のEPC「Gen2」エア・インターフェース標準は、860 MHz～960 MHzのUHF周波数帯で機能する、リーダとパッシブタグから成る電子タグシステムの物理的および論理的な要件を定義しています。

過去10年間、EPC Gen2はUHF帯電子タグ導入の標準として複数の業界でその地位を確立し、より多くの電子タグ導入において中核的な役割を果たすようになりました。

これまでのGen2と完全に互換性のあるGen2v2は、GS1のEPCエア・インターフェース標準として最新のもので、グローバルなユーザー・コミュニティからの要件に対応して機能強化されたものです。

方法(HOW)

Gen2v2には、以下のような後方互換性のあるオプション機能も数多く含まれています。

トレース無効化機能は、データの一部を隠し、アクセス権限を制限し、タグの読取範囲を縮小します。

タグとリーダの暗号化認証をサポートし、モノや製品の正当性やその出所・来歴を確認するとともに、偽装品と不正アクセスのリスクを軽減します。

製品のライフサイクルを通して、補助的なエンコーディング（メンテナンス・ロギングなど）ができるようユーザー・メモリを強化します。

電子製品の埋込み式タグや服飾の縫込み式タグのための「取外し不能」フラグが利用できます。これにより、製品の本来の機能を犠牲にせずに簡単にタグを取外すことはできないという注意表示を行うことができます。

対象地域(WHERE)

グローバルに対応します。

アパレル業界では、個品レベルでのEPC/RFIDタグ付けが大規模に導入されております。

今後数年のうちに、航空宇宙産業および国防、家庭用電化製品、製薬、ワインと蒸留酒、高級ファッションなど、その他の業界にも拡大する見込みです。

理由(WHY)

Gen2v2は、複数年かけて、業界を超えて多種多様な業界関係者が、作り上げた成果です。Gen2v2により、さまざまな業界でUHFのさらなる導入が進むでしょう。

企業と消費者を保護するためのセキュリティ上のさまざまな問題をはじめとして、サプライチェーンの課題はますます複雑さを増しています。EPC UHF Gen2エア・インターフェース標準の新バージョンには、このような課題に対応するための新機能や追加機能が盛り込まれています。

1973 年

GS1 のバーコードが、製品識別のための最初で唯一の標準となる。

2003 年

EPC/RFID 標準の技術開発と適用を目的として、GS1 の下部組織となる EPCglobal を設立。

2004 年

EPC Gen2 エア・インターフェース標準の初版を公開。

2005 年

ISO/IEC が EPC Gen2 標準を ISO/IEC 18000-6C に反映。

2008 年

個品レベルでのタグ付けにおける電子タグのパフォーマンス向上を目的として、拡張機能を含む EPC Gen2 v1.2.0 をリリース。

2009 年

EPC を基盤とした万引き防止システム (EAS) の導入ガイドラインを発表。

2010 年

UHF Gen2 標準の拡張機能開発を目的としたワーキング・グループが始動。EPC ユーザー・コミュニティによる追加機能への要請に基づいた開発を行う。

2013 年

Gen2v2 を承認。2008 年以来、初のメジャー・アップデート。

2014 年

ISO が Gen2v2 を ISO/IEC 18000-63 標準に反映する予定。

GS1 は非営利・中立的なグローバル組織で、世界でもっとも広範囲で利用されているサプライチェーン標準システムの開発と維持を行っています。GS1 標準は、さまざまな業界のサプライチェーンにおける効率性、安全性、可視性を高めるものです。

GS1 の**使命 (ミッション)** は、コミュニティ (産業界) が国際標準を開発、導入するにあたり、中立的な立場で手助けをし、またそのために必要なツールや信頼関係、自信を提供します。

111 カ国からの加盟組織で構成される。

100 万社以上のユーザー企業が GS1 標準を活用。

GS1 標準を利用した**トランザクション**は 1 日 60 億件以上にのぼり、GS1 標準を利用する国は 150 カ国に及ぶ。

GS1 は **Electronic Product Code (EPC)** 標準の技術開発と **グローバルな適用を促進しています**。産業界とユーザーからの要件をもとに、物品の識別、データ取得、サプライチェーン上のすべての企業間での情報の共有を可能にします。

EPCglobal は GS1 の下部組織です。



GS1 AISBL

Blue Tower

Avenue Louise 326, bte 10

B-1050 Brussels, Belgium

T +32 (0)2 788 78 00

F +32 (0) 788 78 99

contactus@gs1.org

www.gs1.org

Copyright © 2013 GS1 AISBL
GS1 は GS1 AISBL の登録商標です